

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年2月4日 (2016.2.4)

【公表番号】特表2015-500728(P2015-500728A)

【公表日】平成27年1月8日 (2015.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-002

【出願番号】特願2014-548287(P2014-548287)

【国際特許分類】

A 6 1 H 31/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 H 31/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月7日 (2015.12.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

基板、

前記基板に取り付けられる、及び心肺蘇生（C P R）の胸部圧迫に関連する運動を検出するように動作可能である加速度計、

前記基板に取り付けられる、及び前記 C P R の胸部圧迫に関連する力を検出するように動作可能である力センサ、

前記基板に取り付けられる、並びに前記加速度計及び前記力センサと電気通信して配される制御器、

前記基板の上に配される、及びその周縁部の周りにエッジ面を持つ視覚的出力層であり、前記制御器により制御される第 1 の色を持つライトを持つ半透明又は透明な視覚的出力層、並びに

前記視覚的出力層の上に配され、及び救助者の手と前記力センサとの間で連動する面を提供するよう配される上蓋

を有する心肺蘇生（C P R）補助装置において、前記ライトは、C P R の使用において補助するために、前記視覚的出力層の前記エッジ面を照明するように動作可能である心肺蘇生補助装置。

【請求項 2】

前記ライトは、前記視覚的出力層の周縁部の周りに配される複数の L E D を有する、請求項 1 に記載の心肺蘇生補助装置。

【請求項 3】

前記制御器は、所望する C P R の圧迫速度で前記ライトを点滅させるように動作可能である、請求項 2 に記載の心肺蘇生補助装置。

【請求項 4】

第 2 の色を持ち、及び前記視覚的出力層の周縁部の周りに配される第 2 の複数の L E D をさらに有する請求項 3 に記載の心肺蘇生補助装置において、前記所望する速度が検知した C P R の圧迫速度と既定した量だけ異なる場合、前記制御器は、所望する C P R の圧迫速度で前記第 2 の複数の L E D を点滅するように動作可能である、心肺蘇生補助装置。

【請求項 5】

前記制御器は、所望する C P R の圧迫速度に対応するサイクルを持つパターンで、前記

複数のＬＥＤの各々を連続して点滅するように動作可能である、請求項２に記載の心肺蘇生補助装置。

【請求項６】

第２の色を持ち、及び前記視覚的出力層の周縁部の周りに配される第２の複数のＬＥＤをさらに有する請求項５に記載の心肺蘇生補助装置において、前記所望する速度が検知したＣＰＲの圧迫速度と既定した量だけ異なる場合、前記制御器は、前記所望するＣＰＲの圧迫速度に対応するサイクルを持つパターンで、前記第２の複数のＬＥＤの各々を連続して点滅するように動作可能である、心肺蘇生補助装置。

【請求項７】

第３の色を持ち、及び前記視覚的出力層の周縁部の周りに配される第３の複数のＬＥＤをさらに有する請求項２に記載の心肺蘇生補助装置において、前記制御器は、所望する換気の速度で前記第３の複数のＬＥＤを点滅するように動作可能である、心肺蘇生補助装置。

【請求項８】

第２の色を持つ第２のライトをさらに有する請求項１に記載の心肺蘇生補助装置において、前記制御器は、ＣＰＲの圧迫状況を検知して、この検知した状況に従って前記ライト及び前記第２のライトを選択的に制御する、心肺蘇生補助装置。

【請求項９】

前記上蓋に触覚的なフィードバックを与えるように動作可能である振動要素をさらに有する請求項８に記載の心肺蘇生補助装置において、前記制御器は、前記検知した状況に従って前記振動要素を選択的に制御する、心肺蘇生補助装置。

【請求項１０】

前記視覚的出力層の反対側にある前記基板の面に配される接着剤層であり、前記装置を患者の胸部に付着するように動作可能である接着剤層、及び

使用する前は前記接着剤層を保護するために、前記接着剤層の上に配される取り外し可能な剥離ライナー

をさらに有する請求項１に記載の心肺蘇生補助装置。

【請求項１１】

前記制御器と電気通信する配備センサをさらに有する請求項１０に記載の心肺蘇生補助装置において、前記取り外し可能な剥離ライナーは、前記配備センサと電気通信して配される導電性ストリップをさらに有し、並びに前記配備センサ及び前記導電性ストリップが切り離されるとき、前記制御器は前記装置を稼働させる、心肺蘇生補助装置。

【請求項１２】

前記剥離ライナーは、換気バリアを構成する請求項１１に記載の心肺蘇生補助装置。

【請求項１３】

前記剥離ライナー上に配されるＣＰＲ補助の図形指示をさらに有する、請求項１２に記載の心肺蘇生補助装置。

【請求項１４】

前記制御器と制御可能で通信する前記基板上に配されるワイヤレス送信機であり、Bluetooth（登録商標）送信機又はWi-Fi送信機の何れか一方をさらに有するワイヤレス送信機をさらに有する、請求項１に記載の心肺蘇生補助装置。

【請求項１５】

患者に心肺蘇生（ＣＰＲ）を施す際に補助を提供するための方法において、

ＣＰＲ補助装置の周縁部の周りに配される第１の色の複数のライト、及び感知したＣＰＲの状況に従って前記複数のライトを制御するように動作可能である制御器を持つＣＰＲ補助装置を提供するステップ、

前記患者に前記ＣＰＲ補助装置を貼り付けるステップ、並びに

前記感知したＣＰＲの状況に依存するパターンで前記複数のライトを照明するステップを有する方法。

【請求項１６】

前記 CPR 補助装置は、第 2 の色の第 2 の複数のライトを持ち、及び第 2 の感知した CPR の状況に依存するパターンで前記第 2 の複数のライトを照明するステップをさらに有する、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記 CPR 補助装置は、振動要素を持ち、及び第 3 の感知した CPR の状況に依存して前記振動要素を稼働させるステップをさらに有する、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

前記貼り付けるステップの前に、前記 CPR 補助装置上の接着剤層から剥離ライナーを取り除くステップ、及び

CPR 換気バリアとして使用するために、前記剥離ライナーを患者の口に配備するステップ

をさらに有する請求項 15 に記載の方法。

【請求項 19】

前記 CPR 補助装置は、第 3 の色の第 3 の複数のライトを持ち、及び所望する換気の数で前記第 3 の複数のライトを照明するステップをさらに有する、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 20】

前記貼り付けるステップの前に、前記 CPR 補助装置上の接着剤層から剥離ライナーを取り除くステップ、

前記接着剤層から前記剥離ライナーが取り除かれたことを感知するステップ、及び

前記感知するステップに基づいて前記 CPR 補助装置を稼働させるステップ

をさらに有する請求項 15 に記載の方法。